

週刊

第766号 毎週金曜日発行
平成31年2月1日

カナオカ通信

発行=(株)カナオカ機材 東大阪市御厨東2-10-1 TEL06-6787-1440 FAX06-6783-0393

1/29に改装開店 スーパー・いそかわ新生駒店 空調工事を完成



当社は、1月29日に改装開店した、(株)いそかわ(社長・安東和彦氏)の新生駒店(生駒市小明町1031、写真)の空調工事を完成しました。

開店のこの日は、雪花が散る厳しい寒さの中、100人近くの買い物客の行列ができたため予定より10分早い8時50分に開店。瞬間に店内はごった返し。客足は終日途絶えることなく続き、大賑わいだったようです。

にしさか腎・泌尿器科クリニック 北陽皮膚科クリニック 空調機設置～三陽建装通じて受注



当社は、三陽建装(代表・東信良氏)を通じて



受注した、にしさか腎・泌尿器科クリニック(写真左)と北陽皮膚科クリニック(写真右)に、それぞれ空調機を設置しました。

にしさか腎・泌尿器科クリニックは、2006年10月から開院していた阪急宝塚線「三国駅」近くの三国商店街の現在地から、同じ商店街の中の近接地に移転して2月4日に営業再開。

また北陽皮膚科クリニックは、エトレとよなか専門店街(豊中市玉井町1)の2階に3月開院予定。日本ピーマック製の空調機を設置しました。

年賀名刺広告ご出稿お礼

「週刊カナオカ通信」恒例の年賀名刺広告にご協力賜り、厚くお礼申し上げます。今回は128社(暑中名刺は128社)にご出稿いただきました。ありがとうございました。

感謝

キューアス京町堀ビルの空調機更新 三機サービス通じて受注

当社は、キューアス京町堀ビル(旧・辰野京町堀ビル、大阪市西区京町堀1-7-11、写真)の空調機を入れ替えました。(株)三機サービス(社長・中島義兼氏)を通じて受注したものです。同ビルは、地下鉄四つ橋線「肥後橋」駅から南に徒歩約3分のところにあります。



サラ川全国入選作100句決まる

「人生の余暇はいつくる再雇用」～第一生命保険が、恒例の「サラリーマン川柳コンクール」の全国入選作100句を発表した。32回目の今回は、4万3691句が寄せられた。“定年延長”“再雇用”によって遠ざかる人生の余暇を嘆く句が多く入選。5月下旬にベスト10が発表される。

その一部を紹介。

- ◎五時過ぎた カモンベイビー USAばらし
- ◎ご馳走を インスタ用に 作る妻
- ◎ジュエリーを 平成最後と ねだる妻
- ◎新人の 名前が読めぬ 時代来た
- ◎ゴール前 延びる定年 老い越せない
- ◎意見箱 反映されず ただの箱
- ◎生産性 語る上司の 非効率
- ◎母強し いいえ女性は 皆強し
- ◎切った後 価値が上がった 株と彼
- ◎手紙書き 漢字忘れて スマホ打ち

春を待つ心

常岡 一郎 一言

50

冬来たりなば春遠からじ。冬の次は、必ず春がめぐってくる。自然の運行には寸分の狂いもない。冬極まつて春をよぶ。これは天命である。

逆境に落ちたとき、そこから抜け出ようとあせる。しかし、これは先決ではない。どんな場合も、自らの心を倒してはならない。運命はふさがつても、心までふさいではない。これが運命打開策の第一歩である。

(常岡 一郎著 致知出版社刊)